

令和5年度 江戸川区立清新第一小学校 人権教育年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級の目標を設定する		自分の大切さを認めることを中心とした指導			他人の大切さを認めることを中心とした指導			互いの大切さを認めることを中心とした指導			
	教師が児童のよい行いを称賛する				児童相互で友達のよい行いを紹介し合う							
各教科	社会：わたしたちのまちなみんなのまちな		理科：昆虫を育てよう		社会：はたらく人とわたしたちのくらし				社会：かわってきた人々のくらし			
			理科：植物を育てよう									
	読書科 読書指導（学校図書館の利用、読み聞かせ、読書会、読んだ本の紹介など）（通年）											
道徳	礼儀 礼儀正しく 真心をもって接しようとする	友情・信頼 友達を大切に 「子供」	思いやり・親切 思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする		公德心 社会規律、 社会のきまりを守る		家族愛 家族の温かさ 「高齢者」		勤労・社会奉仕 社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立とうとする心情を育てる	生命尊重 生命を大切に する	尊敬・感謝 みんなのため につくす	
総合的な学習の時間			すくすくカイコ			小松菜プロジェクト			昔調べ名人になろう			
特別活動			運動会 運動に親しむ態度を育成し、責任感や連帯感を培う				学習発表会 協力して劇を行うことによって、協調性を養う。		ユニセフ募金・ふれあい集会 世界の子供について関心をもつと同時に自ら可能な貢献や交流について考える 「外国人」			
その他	保護者会等 家庭からの連絡等から児童一人一人の実態を把握する		外国語活動 言語や文化について体験的に理解を深め、コミュニケーション能力の素地を培う									
			ふれあい月間 全校児童が、いじめや不登校のない、安心して通うことのできる学校・学級づくりについて考える						ふれあい月間		ふれあい月間	

「 」=個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 ◻◻ =「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導